

2017年12月22日

白馬観光開発株式会社は、経済産業省の地域未来牽引企業に選定されました。

日本スキー場開発株式会社（本社：長野県北安曇郡白馬村、代表取締役社長：鈴木 周平、証券コード：6040）グループの白馬観光開発株式会社は、この度、経済産業省が公募していました「地域未来牽引企業」（*）に選定されましたので、お知らせいたします。

日本スキー場開発グループでは、「自然・お客様・地域社会の“H A P P Y”を創出」することをコーポレートスローガンとして、スキー場事業をとりまく地域の方々や関係者と連携し、地域経済の大黒柱を担うべく役職員が日々の業務に取り組んでおります。今回の選定を機に、その意識を公私に高め、地域経済がさらなる好循環を生み出せるよう、成長を続けて参ります。

* 「地域未来牽引企業」とは

経済産業省の定義によりますと、地域内外の取引実態や雇用・売上高を勘案し、地域経済への影響力が大きく、成長性が見込まれるとともに、地域経済のバリューチェーンの要を担っており、地域経済牽引事業の中心的な担い手候補である企業、と定義されております。

【ご参考】 経済産業省の関連サイト：

（地域未来牽引企業）

http://www.meti.go.jp/policy/sme_chiiki/mirai-kenin-kobo/chiiki-mirai-kenin.html

（選定企業の公表ページ）

<http://www.meti.go.jp/press/2017/12/20171222003/20171222003.html>

以上

■このリリースに関するお問い合わせ先：

日本スキー場開発株式会社 社長室 広報担当 メール：nsd-information@nippon-ski.jp